

施策分析シート（平成19年度）

No1

施策名	確かな学力の定着・向上	施策No	04-01	部課名	教育委員会事務局指導室		
				課長名	田淵 貢造 内線 3380		
関連部課名	教育委員会事務局学務課 子育て支援部計画課						
行政評価事業体系	分野	子育て教育都市[]					
	政策	心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成[04]					
目的	<p>基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り、自ら学び考える力などを含めた確かな学力を児童・生徒に身につけさせていく。</p>						
指標	施策の成果とする指標名	指標の推移					
		16年度	17年度	18年度	19年度	目標値 (28年度)	指標に関する説明
	荒川区学力向上のための調査 小学校基礎達成率（算数）	80.5%	81.3%	82.2%	85.0%	100.0%	
	荒川区学力向上のための調査 中学校（数学）基礎達成率	64.7%	68.7%	66.1%	70.0%	100.0%	
	荒川区学力向上のための調査 中学校（英語）基礎達成率	60.9%	64.3%	71.1%	75.0%	100.0%	
	学校図書館指導員の設置		2校 8.6%	4校 17%	33校 100%	33校 100%	
	土曜スクール実施回数			33校	33校	33校	各校月1回（11カ月）
現状と課題（指標分析）	<p>本区の学力向上のための調査から、国語力の向上が課題となっている。そのため、学校図書館指導員を全校に配置し、学校図書館の充実を図り、読書活動の活性化に取り組んでいる。その成果を生かし、教科指導の全体の質的向上を図ることが課題である。</p> <p>学力向上のための調査が6年目を迎えるので、その成果を検証するとともに今後の施策の方向性を評価する。</p>						
今後の方向性	<p>[平成19年度]</p> <p>さらに学力を定着・向上させるためには、学力の基礎となる国語力の向上が鍵となっている。読書活動の充実を図るとともに、国語力育成の施策を充実させることが必要である。</p> <p>[平成20年度以降]</p> <p>平成19年度に学校教育ビジョン推進プランを策定し、推進プランに基づき、一層の学力の定着・向上に努める。</p>						

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
A	A	<p>児童・生徒に確かな学力を身に付けさせるために、国語力の育成を核として、一層重点的に取り組む必要があり、施策の優先度は極めて高い。</p>

施策分析シート（平成19年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		17年度	18年度	前年度 設定	今年度 設定	
学校図書館整備費	12-03-08	8,499	158,503	A	A	児童・生徒の読書活動を推進するため、優先度は極めて高い。
習熟度別学習	12-06-09	27,221	27,399	B	B	きめ細かい指導の充実を図る。
学力向上のための調査	12-06-10	14,760	15,331	A	A	学力向上の課題の焦点化を図るため活用する。
教科担任制	12-06-11	291	0	C	C	重点教科で活用する。
外部講師派遣（ティーチングスタッフ）	12-06-12	207	138	B	B	理科教育充実の啓発を図る。
学校図書館指導員	12-06-13	2,855	5,411	A	A	全校配置の中で指導員の資質・能力の向上を図る。
ティーチングアシスタント事業費	12-06-14	784	966	B	A	きめ細かい学習指導の充実を図る。
国語力の向上	12-06-15	-	602	A	A	学力向上の最重点施策。
荒川区学校教育ビジョンの策定	12-06-35	-	560	B	B	推進プランの策定を目指す。
学校教育ビジョン重点事業	12-06-36	-	-	-	A	きめ細かい教育を通し、個性の伸長を目指す。
あらかわ土曜スクール	12-06-37	-	-	B	B	各学校の充実した取り組みを支援する。
理科教室等運営	12-06-39	618	537	B	B	指導内容の充実を図る。
合 計		55,235	209,447			